

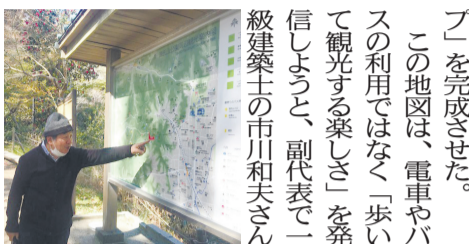
鎌倉を歩いて観光する楽しさPR

駅や公園に観光案内板を設置

鎌倉市内4カ所に今年2月から3月にかけて、観光案内板が設置され、市民や観光客の道案内に利用されている。

源氏山公園、腰越駅、鎌倉駅東口に市の観光課が、3月に山崎・台峯緑地に市の公園課が設置した。

鎌倉駅東口の案内板には周辺地図や観光案内板が設置された。



この地図は、電車やバスの利用ではなく「歩いて観光する楽しさ」を発信しようと、副代表で一級建築士の市川和夫さん

協働で「ふらり鎌倉マップ」を完成させた。

その流れを受けて、市内の案内板に統一性をもたせようと、近年設置されている案内板の地図データを同会が提供した。

2016年度から18年度は、「知られざる鎌倉発掘プロジェクト」として、比較的、観光客が集中していない地域の魅力を発信することで、「オーバーツーリズム」の緩和を図った。

鎌倉を訪れる年間約200万人の観光客で

鎌倉駅西口の時計台広場にもある案内板もその一つで、これは、市が時計台広場の再整備事業に合わせてクラウドファンディングによる寄付金を「オーバーツーリズム」募って昨年設置した。案内板の裏には寄付者の名前が表記されている。

鎌倉市では2013年(74)が中心となり、メンバーが実際に地域を歩いて調査して制作した。2017年に「長谷・由比ガ浜」の鎌倉マップ、翌18年に「階堂・浄明寺」19年に「北鎌倉・常盤・梶原」を発行してきた。2013年度から15年度にかけて「かまくら想いプロジェクト」と題し、まちを訪れる観光客の方がより円滑に鎌倉観光を楽しめるよう、既存の案内板の増設を行った。

鎌倉市の高齢者施設入居者への1回目のワクチン接種が4月23日、鎌倉市由比ガ浜の特養鎌倉静養館で行われた。写真、4月17日に市に配分された1箱分(975人分の接種で、クラスター発生の危険性が高い市内の同静養館で接種を受けた入居者は70歳代、百歳代の56人と職員。前日にワクチンと接種用キットが届けられ、当日職員らが接種の準備をした。接種はスムーズにおこなわれ、接種後の状態観察も含めて開始から1時間ほどで全員の接種が終わった。痛みを感じず、「わからないうちに終わっていた」と話す人も多かった。2回目の接種は5月中旬の予定。

「オーバーツーリズム」の問題が、世界的に顕在化してきている。案内板は、オーバーツーリズムの緩和策として、市内の知られざる観光スポットを示したり、歩く観光の楽しさを教える役割も担っている。

鎌倉 題字は建長寺派僧長 吉田 正道

みほとけ紀行 (109)

円覚寺・開山 無学祖元坐像

「慈顔たるはしづい(生)ける人にむかふとく也、いかなる屈強の人も泪をもよぶ(催)す計也」

1633年(寛永10)に品川東海寺沢庵宗彭

1279年(弘安2)、時の執権北条時宗公の招聘により南宋(中国)から仏光国師は来朝されま

ていました。迎え撃つ時宗公の精神の基盤は禅の修養であったといわれます。

やがて、国師は円覚寺の開山となり、千体地蔵を安置し戦死者の供養をされ、円覚寺の位牌には「文永弘安而役此彼両軍戦死溺水諸精霊」と記されているそうです。

「この怨親平等の精神こそ、いま私たちが忘れてかけている心ではないか」。夢のような出来事、現管長横田南嶺老師より

静寂なる開山堂にて案内、そして拝聴致しましたお言葉であります。

木造、像高62・8cm、彩色玉眼。鎌倉時代、13世紀。国重文。

静寂なる開山堂にて案内、そして拝聴致しましたお言葉であります。

静寂なる開山堂にて案内、そして拝聴致しましたお言葉であります。



「この怨親平等の精神こそ、いま私たちが忘れてかけている心ではないか」。夢のような出来事、現管長横田南嶺老師より



井上蒲鉾店
http://www.inouekamaboko.co.jp/

日刊スポーツから皆さまへお願い
読者モニターとして紙面づくりにご協力いただける方を探しています
6月1 毎月無料で日刊スポーツをお届けします
アンケートにお答え下さい

モニターになられた方に1か月日刊スポーツを無料でお試しいただきます

後日お渡しするアンケートの質問にお答え下さい

アンケートにお答え頂いた方には商品を差し上げます

★お申し込みはこちらから
▼スマホ・タブレットからお申し込み

※アンケート・商品は配達を担当するASA(朝日新聞販売所)が対応します

締め切り：5/20

鎌倉の年中行事 5月

- ▼菖蒲祭 5日13時、鶴岡八幡宮。無病息災など祈願。祭典のみ。
- ▼草鹿神事 鎌倉宮。中止。
- ▼徳宗大権現会 22日13時、小町の宝戒寺。北条一族の慰霊供養。
- ▼白旗神社例祭 28日10時、鶴岡八幡宮境内の白旗神社。

大型連休が目前になっても「自粛」という単語が頭を駆け回る状況で、あまり楽しみが感じられないのですが、鎌倉駅周辺は観光客で少しずつ賑わってきているように思います▼外国人観光客がほとんどいない状況下での現状の混雑を考えると、日帰りで楽しめる観光地として需要があるのかもしれない▼経済効果としては助かる反面、コロナ禍での観光としてマイカーで訪れる人々による交通渋滞も増えている気がします▼他県ナンバーを多く見かけ、コインパーキングの満車表示を見る度に、数年前に実証実験として実施された「可搬型ETC 2.0」による渋滞データの収集による効果を生かして欲しいと切に願っています。

住み慣れた鎌倉の地で、安心して暮らしてみませんか?

年金で暮らせます

軽費老人ホーム 鎌倉静養館

鎌倉市稲村ガ崎 3-13-53 江ノ電 稲村ガ崎駅より徒歩8分
入居のお問い合わせは ☎0467(22)3245